

未来の高速道路はどうなっているの？

高速道路の仕事

交通に関する仕事

サービスに関する仕事



東日本高速道路
株式会社
<https://www.e-nexco.co.jp/>



みんなが大人になって、車の運転ができるようになつた後、高速道路はどのように変化していくのでしょうか？ 次世代高速道路の構想を NEXCO 東日本に教えてもらいました。※ NEXCO 東日本は、東日本高速道路株式会社の愛称。



自動運転や電気自動車の普及に対応できるよう、
未来に向けたプロジェクトを進めています。

リアルタイム全線監視

カメラやセンサーを活用して高速道路を休むことなく監視します。異常を自動で検知したときは、いち早く現地対応しドライバーにも情報を伝えます。

走行車両の情報による異常検知

高速道路を走る車両の速度やブレーキなどの情報から、事故や落物の可能性を察知して、近くを走る車両に注意するよう情報を伝えます。



今も未来も、高速道路は「安全・安心・快適・便利」であり続けます！

答えてくれた人

東日本高速道路株式会社 管理事業本部
ITS推進部 ITS推進課 安田剛章さん

安全で人に優しい車の開発が進み、高速道路の運転では、ハンドルから手を放したまま、ドライブを楽しめる車も登場してきました。自動車技術の進化に伴い、これからやってくる自動運転社会の実現を加速させるために高速道路も様々な技術を使いながらドライブの「安全・安心・快適・便利」を支える取り組み(moVision)を進めています。

みなさんもおうちの人と高速道路でお出かけする時は、未来の姿を想像しながら、楽しい車中を過ごしてくださいね。

▶ イメージ動画
を見ることができるよ！



自動運転専用レーン

高速道路の1車線を自動運転車専用にして、安全で円滑な走行を確保します。



走行中給電

高速道路を走っている電気自動車に電気を供給(給電)します。



予約制駐車マス

ドライバーがサービスエリア・パーキングエリアの駐車マスを事前に確保できます。



取り組みの
愛称は moVision
です！